

News Release



いしかわ
学生定着
推進協議会



金沢大学
KANAZAWA
UNIVERSITY

本件については、株式会社ウィルフからも【別紙】のとおり、リリース配信サービス「バリュープレス」<https://www.value-press.com/>、ホームページ <http://willfu.jp/news/>においてリリースさせていただきます。

平成28年8月9日

各報道機関文教担当記者 殿

オールいしかわで、本気の学生を強力サポート 「いしかわ未来アカデミー」がスタート

日頃から、本学の教育研究活動に係る報道等にご協力いただきありがとうございます。本学は平成27年度文部科学省「地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(COC+事業)」(※)の採択を受け、石川県内の7大学、全自治体および企業群とともに、いしかわ学生定着推進協議会を設立し「オールいしかわ体制」で学生の県内定着に取り組んでいます。

このたび、学生の県内定着に向けた取り組みの1つとして、いしかわ学生定着推進協議会では、株式会社ウィルフ（本社：東京都世田谷区、代表取締役社長：黒石健太郎）と協働し、県内の学生を対象とした起業塾「いしかわ未来アカデミー」をスタートします。同アカデミーは、約6ヵ月間、全22回にわたるプログラムで実施されるもの。「学習」と3回の起業体験を通じた「実践」を組み合わせることで、学生が起業へ踏み出せることを目指し、更には、プログラムを通じて”いしかわ”の課題解決にもチャレンジします。

つきましては、下記のとおりキックオフシンポジウムを開催しますので、当日・事前の報道について、よろしくお願いたします。

「いしかわ未来アカデミー」キックオフシンポジウム

日時：平成28年8月17日(水) 10:00~12:00

場所：金沢東急ホテル 5階 ボールルーム

内容：主なプログラム ※詳細は別紙のとおり

- 講演「若者企業とクラウドワークスが取り組む地方創生」
株式会社クラウドワークス 代表取締役社長 CEO 吉田 浩一郎 氏
- 講演「The Hybrid Life of an Entrepreneur and Investor」
投資家・慶應義塾大学 SFC 研究所上席研究所員 千葉 功太郎 氏

※「地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(COC+事業)」:

大学が地方公共団体や企業等と協働して、学生にとって魅力ある就職先を創出するとともに、その地域が求める人材を養成するために必要な教育カリキュラムの改革を行う大学の取り組みを支援することで、地方創生の中心となる「ひと」の地方への集積を目的とするもの。

【本件照会先】

金沢大学総務部地域連携推進室 堺

TEL 076-264-5190

株式会社ウィルフ 代表取締役社長 黒石 健太郎

TEL 03-6416-0658 E-mail: k-kuroishi@willfu.jp

【広報担当】

金沢大学総務部広報室 館

TEL 076-264-5024

2016年8月9日

＜学生が起業を学ぶビジネススクール ウィルフが、金沢大学と共同開発＞

学生の[地方創生型起業]支援プログラムを全国大学へ提供開始

株式会社ウィルフ(本社:東京都世田谷区 代表取締役社長:黒石健太郎)は、学生の地方創生型起業の支援プログラムを金沢大学と共同開発。2016年8月17日より、石川県内にて、8大学及び全自治体等からなるいしかわ学生定着推進協議会と協働し、県内学生へ「いしかわ未来アカデミー」を開講。同時に、全国の大学に対して、本プログラムの提供を開始しますので、お知らせ致します。

＜株式会社ウィルフとは＞

大学生が当たり前のように「起業」に踏み出せる環境を創るべく、学生が「起業」を学ぶビジネススクール「WILLFU STARTUP ACADEMY」や学生起業家シェアハウス「WILLFU STARTUP VILLAGE」を運営。WILLFU STARTUP ACADEMYでは、6ヶ月のプログラムを通じて、起業に最低限必要な経営スキル学習と、3度の事業立ち上げを通じて、リアルな「起業体験」を提供。すでに500名以上の大学生が受講し、卒業生の2人に1人が事業立ち上げを開始。2016年1月より、金沢大学と共同研究に着手。この度、地方創生型起業支援の取り組みを本格開始した。



＜サービス開始の背景＞

地方からの若者人口の流出、地元離職率の高さが、地域経済の伸び悩みや地盤沈下に繋がる。地方創生型起業の推進を通じて、若者の地元定着促進、地域雇用の拡大を実現するため、本サービスを開始した。

1: 地方から東京大都市圏への人口流出の継続

毎年、地方圏から東京圏へ、約10万人の若者が流出(総務省「住民基本台帳人口移動報告」より)。全都道府県の大学生に「もっとも働きたいと思う勤務地」について調査を行ったところ、3大都市圏及び福岡・北海道で75%を占める。地方就職希望者は4人に1人という結果に。

2: 地元で就職しても、4割の新卒が2年以内に離職

地域の実業を担う中心と考えられる30人未満の事業所で見ると、せっかく採用した新卒が、入社2年目までに4割以上離職している。

＜新サービス「地方内起業支援プログラム」とは＞

地方大学の大学生が、経営スキル学習と起業体験を通じて、6ヶ月で地元での地方創生型起業に踏み出せるプログラム。

- ・期間 : 6ヶ月
- ・対象 : 大学生・大学院生
- ・目的 : 様々な不安やスキル不足が壁となり、起業に踏み出せなかった地方大学の大学生が、起業へ踏み出せるようになる
- ・具体的には

: 起業に最低限必要な経営スキル学習と起業体験を通じ、卒業後に、以下の3点が得られるプログラム。

①プロのフィードバックによって磨かれた事業計画書、②実践を通じて「使える」ようになった「経営スキル」、③起業体験で得た「行動の型」
起業に最低限必要な経営スキルを学ぶと同時に、2~3人チームで3回の事業立ち上げに取り組む。型化された事業の立ち上げを通じて成功体験を積み、応用編として「地域課題解決事業」の立ち上げ、そして、卒業後に自信が取り組む事業の事業計画を磨ききって卒業する。

	第1クール	第2クール	第3クール	第4クール
目的	事業計画書を書き、事業を立ち上げてみる	売上/利益を引き上げる思考を身につける	経営者スタンスを身につけ、利益成果を出す	自分自身が取り組む事業計画を作りきる
学習内容	事業計画書、アイデアの出し方、戦略論など	リサーチ、マーケティング、プライシングなど	経営者の役割、リーダーシップ、プレゼンなど	事業計画磨き込み中心
実践事業	インターネットを使った事業	人と接点を持つ販売事業	地域課題解決事業	卒業後に取り組む事業

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社ウィルフ 代表取締役社長 黒石健太郎

TEL: 03-6416-0658 E-mail: k-kuroishi@willfu.jp

<WILLFU STARTUP ACADEMY概要>

リアルな場での事業立ち上げとグループワークを中心として、アクションラーニング型の起業支援を通じて、卒業生の2人に1人が起業に踏み出しています。



↑ 起業に最低限必要な経営スキルを学習



↑ ケーススタディとグループワークを中心にディスカッション



↑ 先輩経営者からフィードバックを得て、事業計画を磨き込み



↑ 実際に、事業計画を実行し、実践を通じて学習していく

<授業の日程(取材も可能です)>

●日程

- ・平日夜18:30~21:30は、毎日開催
- ・土曜日14:00~17:00は、毎週開催

●会場

- ・渋谷駅から徒歩5分以内

●取材申込方法

- ・info@willfu.jp/
株式会社ウィルフ 代表取締役社長 黒石健太郎
TEL: 03-6416-0658(担当:黒石)まで、お問い合わせください。
※取材は各日程の見学者数により、お断りさせていただく場合がございます。取材可否については、直接お問い合わせください。
※スケジュールは変更可能性があります。最新スケジュールは直接お問い合わせください。

<会社概要>

- ・社名:株式会社ウィルフ
- ・代表者:代表取締役社長 黒石健太郎
- ・設立:2013年6月6日
- ・資本金:5998万円(資本準備金を含む)
- ・事業内容:学生が「起業」を学ぶビジネススクール「WILLFU STARTUP ACADEMY」、学生起業家限定シェアハウス「WILLFU STARTUP VILLAGE」等を運営。
- ・株主:経営陣、サイバーエージェント、Mistletoe、クックパッド、ネクスト、East Ventures、efu Investment Ltdなど
- ・HP: <http://willfu.jp/>

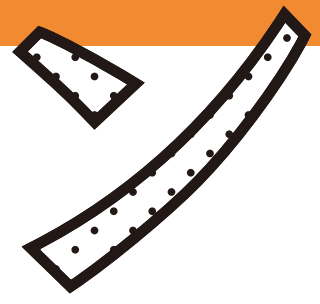
※代表者プロフィール

2006年3月東京大学法学部卒。株式会社リクルート入社後、採用・育成・社内活性コンサルティング等の営業、新規事業の戦略企画・立ち上げを経験。2013年6月6日株式会社ウィルフ(WILLFU)を設立、代表取締役社長に就任。サイバーエージェント主催起業家コンテスト「アントレプレナーイノベーションキャンプ」優勝。

【本件に関するお問い合わせ先】
株式会社ウィルフ 代表取締役社長 黒石健太郎
TEL: 03-6416-0658 E-mail: k-kuroishi@willfu.jp

以下【資料】

ISHIKAWA
MiRAi
a Dream in Ishikawa
ACADEMY
いしかわ未来アカデミー



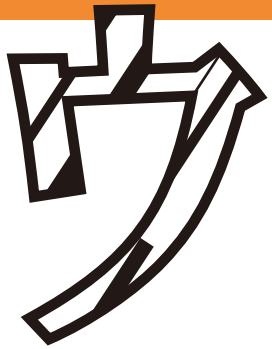
学生のための起業塾

2016 **8/17** 水
10:00 ~ 12:00

金沢東急ホテル
5階 ボールルーム



無料
要事前申込



ISHIKAWA MIRAI *a Dream in Ishikawa* ACADEMY

いしかわ未来アカデミー

KICK OFF SYMPOSIUM

2016 8/17 水 学生のための起業塾
10:00 ~ 12:00



■ 10:00~10:05 ご挨拶

いしかわ学生定着推進協議会長 山崎光悦 (金沢大学長)

■ 10:05~10:45 講演 1

「若者起業とクラウドワークスが取り組む地方創生」

吉田 浩一郎 (株式会社クラウドワークス 代表取締役社長 CEO)

「働く」を通して人々に笑顔を」をミッションに、インターネットで仕事を受発注することができる日本最大級のクラウドソーシングサービス「クラウドワークス」を展開。2011年創業、2014年東証マザーズ上場。



■ 10:45~11:25 講演 2

「The Hybrid Life of an Entrepreneur and Investor」

千葉 功太郎 (投資家・慶應義塾大学 SFC 研究所 上席研究所員)

インターネット黎明期よりサービス開発に従事し、2009年に株式会社コロプラに参画、2014年東証一部上場後、2016年7月取締役副社長退任。投資家としての実績は数十社に及ぶ。



■ 11:25~11:45 質疑応答

■ 11:45~12:00 名刺交換会

お問合せ / 参加申込

金沢大学総務部地域連携推進室 Tel 076-264-5271 E-mail event@adm.kanazawa-u.ac.jp

参加ご希望の方は、メールでお申込み願います。氏名・ご所属(大学名)・連絡先をご記入ください。

メールのタイトルは **いしかわ未来アカデミーシンポジウム** と記載してください。

会場

金沢東急ホテル
5階 ボールルーム

〒920-0961

金沢市香林坊 2-1-1

金沢駅より車で約6分
路線バスで約10分 「香林坊」下車



受講生
募集
案内

学生のための起業塾

ISHIKAWA

MiRAi

a Dream in Ishikawa
ACADEMY

いしかわ未来アカデミー

presented by  いしかわ学生定着推進協議会 ×  WILLFU

実施事務局 金沢大学

3回の起業体験 × 経営スキル習得で

未来を創る「起業マインド」を学び、 学生時代から 成長角度を引き上げる

WHAT'S THE VALUE?

学生起業の価値とは？



今、大企業や投資家の間では、学生起業家の争奪戦が繰り広げられています。

その理由は、**起業経験が圧倒的な成長を生み出す**からです。

安く仕入れて、高く売る。

商売の原点は非常にシンプルですが、継続は難しく、

その**困難を乗り越え続けるためには「考え抜く力」が不可欠**です。

ここに価値があります。

この力の差は、開きはじめると、やがて追いつけなくなります。

この現実を直視して、学生生活を送っている人は意外と少ないのではないのでしょうか。

学生のみならず、今こそ、起業のチャンスです。

実際、今活躍している起業家の3人に1人は、大学在学中に起業経験しています。



時代が求める「**起業マインド**」を持つ創造的人材

クリエイティブパーソン

21世紀の世界は、AI(人工知能)やIoTの急速な発達により、働き方も大きく変革していくことが予想されます。オックスフォード大学の研究(2014)によれば、702の職業のうち約半数が20年後には機械によって代わられる予測をしています。そのような時代でも求められる人材とは、どのような環境でも「起業マインド」や「経営的視点」でピンチをチャンスに変えることができる力を持つ創造的人材です。少子高齢化、過疎化、医療など多くの課題をかかえる今の日本は「課題先進国」です。つまり、今の時代こそが起業のChanceであり、みなさんが「起業マインド」を発揮して、次の時代をつくるChanceが今、きているのです。

いしかわ未来アカデミーの特徴

オールいしかわで、本気の学生を強力サポート！

受講料無料

いしかわ学生定着推進協議会の全面サポートにより、学生のみなさんの受講料負担はありません。

リアルな
起業体験

机上の理論だけでなく、実際に起業を体験する中で「起業マインド」を学びます。

広がる人脈

プログラムを通して「夢」と「志」の高い受講生の仲間や、実際の起業家・経営者と築く人的ネットワークができます。

大学と
自治体が
協働実施

「地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(COC+事業)」の一環として、オールいしかわで事業を実施します。

いしかわ
ベンチャー
モデル

いしかわに根ざした起業体験を通し、地域資源を活用した新しい起業モデルを構築します。

いしかわ未来アカデミー カリキュラム

実践を通じて起業マインドを体得する6ヵ月！
自身の事業計画書を作成、ブラッシュアップし、“一步を踏み出せる”状態へ



※事業プランの作成は起業を強制するものではありません。

POINT

「学習×起業体験」に3回取り組み、実践を通して経営スキルを体得

実践1 Eコマース

第1クールで学んだ経営スキルを使い、考え抜いたビジネスアイデアについて、インターネットで実際に事業を立ち上げます。
(プログラミングスキルなどは一切不要です)

実践2 対面販売

2つ目の起業体験は、対面販売形式の事業。相手は、法人でも個人でもOKです。お客様のリアルな反応が見える分、喜んでいただける商品を企画できたときの達成感は格別です。

実践3 いしかわの課題解決

いしかわが抱える課題を抽出し、解決策を企画・実施します。あらかじめ決まった手法ではなく、今の課題に最適な解決手法を新たに導き出し、実践します。東京では体験できない、このアカデミーだけの特別プログラムです。

応募の流れ

対象者：石川県内の高等教育機関に通う学生



FAQ

- よくある質問 -

Q

他の起業塾との違いは何ですか？

A

一流の若い講師陣による若者のための起業塾です。

従来の起業塾は、ビジネスプランの指導やマーケティングなど座学を中心にしてますが、このアカデミーでは実際に受講生がスモールビジネスを行うことにより、着実に起業マインドが身につきます。刺激的な環境で受講生が互いに切磋琢磨することにより、卒業後は自身の成長を必ず実感できます。

MESSAGE

いしかわ未来アカデミー受講をお考えの方へ ウィルフ卒業生からのメッセージ



起業支援の場は探すと案外ある。ただ、多くはスキルを座学で学んでアイデアをプレゼンして終わり。ウィルフは実際に事業を立ち上げるし、**資本はポケットマネーなので緊張感も違う。結果、成長の度合いも違ってくる。**

(第17期生 T.K. 慶應義塾大学3年)

ACADEMYを受講することで、普段の生活もちょっと変わった意識で過ごせるようになりました。起業体験で自ら社長となって取り組む中で、**モノの価値について考え方が新しくなった**と思います。

(第1期生 K.H. 東京大学1年)

「全てに言い訳しないで成果のために行動する」それは **学生団体やビジコンでは得られなかった経験** でした。

(第17期生 T.Y. 立教大学2年)

学んだことをとにかく実践することで、今まで頭の中で描いていた理想を改めて追うことができるかと思えます。「**将来やってみたいことを今やってみる**」ことの大切さも学べました。

(第2期生 N.Y. 成城大学4年)

実施主体



いしかわ学生定着推進協議会

2015年9月に金沢大学が採択された文部科学省「地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(COC+事業)」の一環として、石川県内の8大学※、20自治体(石川県および全市町)、18の企業・団体等が連携し、学生の県内定着に取り組むための協議会を発足。学生のみならずがやりたいことを見つけ、活躍できるよう「いしかわを夢と志を叶えるフィールドに」をテーマに、「オールいしかわ体制」で新しい学びの場をつくりだします。

※金沢大学、金沢工業大学、石川県立看護大学、石川県立大学、金沢星稜大学、北陸大学、金沢学院大学、金城大学



WILLFU

2013年6月東京にて設立。代表取締役社長黒石健太郎。若者が未来に希望を持てる社会を創ることをミッションに、起業家率向上に寄与する事業を展開。すでに30期以上実施しているWILLFU STARTUP ACADEMYでは

- ・起業に必要な「経営スキル」の学習・体得
- ・起業体験を通じて得る「起業の行動イメージ」
- ・プロのフィードバックによって磨かれた事業プラン

この3点を受講者が獲得し「踏み出せば、学生起業できる状態」の実現をめざす。

その他にも学生起業家シェアハウスWILLFU STARTUP VILLAGEを運営するなど本気の学生起業家にコミットする施策を展開中。

講師紹介



株式会社ウィルフ 代表取締役社長

黒石 健太郎
Kentaro Kuroishi

東京大学法学部卒。株式会社リクルート入社後、採用・育成・社内活性コンサルティング等の営業、新規事業の戦略企画、立ち上げに従事。2013年6月株式会社ウィルフ(WILLFU)を設立、代表取締役社長に就任。サイバーエージェント社のアントレプレナーイノベーションキャンプ優勝。著書に、「渋谷で教える起業先生」(毎日新聞出版)がある。

※講師は変更になる場合がございます。



株式会社ウィルフ 執行役員

赤羽 貢 MAIN LECTURER
Mitsugu Akahane

商社において新規事業開発リーダーを務めた後、ヤフー株式会社で全社事業推進部部長として全社戦略の立案、推進を行う。2014年に「スキルの見える化」人材エージェント会社を立ち上げ、翌年、上場企業への事業譲渡を実現。2015年10月から若者起業を支援するウィルフに参画。



株式会社ウィルフ ファシリテーター

山田 陸
Riku Yamada

中央大学在学中に、皮革製品ブランド事業と、海外インターンシップ幹旋事業の立ち上げを行った後、WILLFUに入学し3クール連続でMVPを受賞。卒業後、大学時代に集団塾の副塾長を務めた経験から気づいた教育問題の解決のため、株式会社EdLentを創業。家庭環境から改善し、徹底的な管理を行う家庭教育師派遣型・オンライン予備校の代表を務める。

【お問い合わせ先】

金沢大学総務部地域連携推進室
〒920-1192 金沢市角間町

TEL:076-264-5903,5905 FAX:076-234-4045 MAIL:coc@adm.kanazawa-u.ac.jp



公式 facebook で
最新情報配信中!

